



常識講座

フラッパーはおとなし... 常識講座の紹介...

小名濱事件 判決言渡し... 三十日午前十時...

強盗を捕へた木田一家... 民間最初の被表彰者として...

石炭酸を嘔む... 女給自殺未遂...

面白く話... 谷口安比呂...

石城の縣議補欠戦 結局無競争は困難

政民の妥協が可能であつても 松本氏は席を譲るまい

石城郡に於ける縣議員の補欠選挙は赤坂縣議の死で議員を生じた日から三ヶ月以内の八月二十日迄に行はるれば差支ない筈だが縣議の事務都合上七月十日に行はれるものゝ如く而して選挙期日二十日前の告示を近く發せられる模様であつて同郡政民兩派に候補物色中であるが民政派では前回に落選の悲運を見た草野三郎氏の推薦を當然とし最早既定の事實となつてゐる之れに對する政友會は敵黨に對峙せしむる人選に會てない深重な考慮の下に寄々打合はされてゐる大要は貧乏將軍の前記草野氏を一舉に居らんとせば内郷村島田兼吉氏の如き經濟的有力者が適任でないかと唱へられ又一方にありては草野老候補を向ふに廻して錦村の少壯同志山崎登氏と戦はしめるのも郡南選出縣議の補缺である上にも意欲のある好取組かと語られてゐる更にまた民政側有志にも不服のない所として元代議士赤坂龜次郎氏を老後の政治的納會に一同肌を奮發を請ふことが明に當る前縣議赤坂氏の職を慰むる一儀でもあり且つ同氏が出づれば地方政治家の大長老に席を譲る體の上からも民政黨の襟

政民兩派に跨がる 選挙違反の取調べ

平町は大體これで打切か

平町の選挙違反は昨報の如く不正であると睨まれたものらしこの媒介關係に違反を問はれたとしても此の間右候補者には累及は及ぼすものでなさをうに云はれてゐる同町の選挙違反も大體これで打切らしく向後の召喚は所記の關係調査に止まるものでないかと

最高六十五圓突破 開場以來の高値を現出

四倉商市場

四倉商市場二十日の取引は好天に恵まれて出荷四千三十八貫に達し黄鹼最高は六圓五十五錢といふ今春開場以來の高値を呼んだ、尙十七日開場以來四日間の出荷累計一萬一千二百六十貫に達した

白(三三〇六貫)高値六圓四十五錢、低値六圓十三錢
黄(七三二貫)高値六圓三十三錢、低値五圓四十四錢、平均五圓八十八錢、掛目いづれも四十九
植 白(四五〇貫)高値六圓二十錢、低値五圓八十錢、平均五圓八十錢、黄(二五〇貫)高値六圓二十錢、低値五圓八十錢、平均五圓九十錢

主要國縣道交通量

平土木監督所の調査完了

平土木監督所が去る一日から三日間行つた郡下主要國縣道の交通量調査は二十日漸く集計完成したが主要町村三日間の平均の交通量左の如くである

歩行者	牛馬車	人力車	自轉車	荷車	自動車
四倉 三、八六	三	一、二〇	一、三三	三、三三	三、三三
平 五、六六	八	一、七〇	一、七〇	七、七〇	七、七〇
内郷 一、二五	一	一、四〇	一、四〇	一、四〇	一、四〇
小名濱 一、七七	一	一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇

浴客へサービス

臨時列車を運轉し

うつとうし梅雨が明けるともうすつかり夏の天地だ、平野では早くも臨時列車運轉の計畫を立て永い間の赤字をこの一夏で消し飛ばさうと準備を始めた

先づ七月二十二日から八月十五日まで毎日下り午前七時三十分、同九時三十分分平野列車を久の濱まで延長運轉し、上り午後五時平野列車を四時四十分四倉始發に變更し日歸り海水浴客の便を計り、七月二十二日(第一丑の日)八月三日(第二丑の日)八月五日(波立祭日)八月十五日(第三丑の日)には前記列車

郡南教育總會

郡第一方面教育總會集會は十九日午前十時から植田町小學校に開催、會務報告後、會長に古川傳一氏を推戴、同氏の就任挨拶の後會員赤津永(川部)小宅徳(植田)兩君の意見發表あり在郷軍人平町分會會長藤田榮助氏の演説を聞き午後三時半閉會した

菜種検査講習

縣では來月一日から小麦及び菜種の生産並びに移出検査を行ふことになつたので縣下各殺物検査支所で検査員講習會を開くが平野支所では二十五日午前十時から平町團練事務所で開催する

小名濱收審査

縣主催小名濱收第一審査會

行路病人

二十一日

午前七時頃平町久保町地内道路に行倒れ苦悶中の男あるのを通行人が発見、彼場で行路病舎へ收容したが右は山形市六日町一〇三五時計修繕職工高橋徳松(六〇)で腦溢血のためと判明

艶書を貰つた

放火少年の申立に

當の娘さん迷惑

昨報「放火少年の嫌疑者緑川武男(八假名)は引續き平野で取調べ中であるが同人は若干精神に異常を呈してゐるらしく同人が申し立てた四丁目第

面白く話

谷口安比呂

好問消防組頭、叶多君などは面白く人だと思ふ、無邪氣で、愛嬌家で、身は數十萬の財産ありとも、決して贅澤しない、木綿の尻からけで醬油も配達すれば、荷車も引く、ピンと荒木陸相そののけの將を振つて、エヘン、と肩を振る、尤も予に言はすればある人は一風も二風も變つてゐる、彼氏曰く「おらがの息子は日本一の上息子だ、さあ年頃だて、一つ美人の妻を世話してやりたいが、さうなると此の親父め、嫁に惚れないやう氣を付けねば成らん、でないと親子ドンブリに成つちや大變だ、ホイ」とおどけた格好で、ピエロ式に人を笑はす、あの人の特長は、人をクサ、ない點にあると思ふ、自慢はするが、人を悪く言はない、この點は偉いと思ふ、昨報「放火少年の嫌疑者緑川武男(八假名)は引續き平野で取調べ中であるが同人は若干精神に異常を呈してゐるらしく同人が申し立てた四丁目第

平新 其の人名

新井(あらい)駒でも乗手は滋造、手綱さばきの手際よ

面白く話

谷口安比呂

花澤渡れば平は一と目、こゝろで辨當久(くま)一郎

畜業の常識

副業の常識(三)
養鶏の常識(三)
東農大出身 鈴木技師

五、鶏のチブス
本病はあまりよく養鶏家に知られて居ないのみならず石城地方に於ても自分はその發生を見たことがない併し交通頻繁の今日何處から輸入せぬとも限らないので大体のことを記述して置く、

一、原因、鶏のチブス菌に依て發生する傳染病で本菌が鶏の消化器に侵入すると直ちに血液内には入り全身症状を呈するものである故に此れによつて斃れた鶏の脾臓や肝臓には多くの病毒を保存してあるものである又罹病鶏の糞尿その他の排泄物中には病原菌を多く有してゐるのである、即ち本病で斃れた屍体や罹病鶏の排泄物中の病毒が種々な状況で健康鶏に侵入して發病させるものである、
二、徴候、本症に罹ると筋肉が弛んで翼を引締める力がない爲めだらりと下げ頭や自分の体を支へることすら困難だから立つてゐることも出来ない、この様に元氣がないばかりでなく食欲もない、只水はよく飲んで下痢するのでその糞は緑色を呈し肉冠肉髯は色が非常に褪せるのである、毛には全く艶がなくなり遂に斃死するのである、本症は丁度慢性コレラの様で餘り急接の経過はとらない只罹病すれば快復することは困難で多くは斃死するものである若鶏に對しては一層ひどい

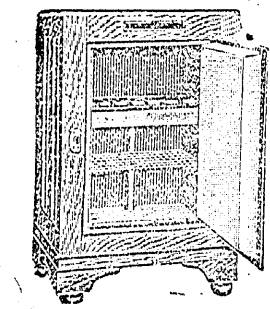
様である、
三、豫防治療法、本症の診斷は養鶏家には或は困難であるかも知れない少なくも傳染性で疑はしい徴候を呈するものがあつたら先づ隔離して鶏舎並に付屬物の消毒を行ふことは他の傳染病と變りない、殊に屍体や糞等は焼却が最も良い本症の治療法として免疫血清の注射があるが輕症には有効であるが重症には餘り良い結果を得られない様である。

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 平町 田町
命は 三三三屋

冷却力が永久におごろへす
いつまでも使へる冷蔵庫

冷蔵庫は一夏や二夏で構造に狂ひが来て冷え方が弱る様では眞の文化的重寶と云ふ事が出来ません、其點で木材を最も廉價しそれを完全なる設備の下に數年間十二分に乾燥して使用する、丸はん冷蔵庫は絶対に狂ひを生ぜず永久によく冷る經濟的な冷蔵庫として御愛用の皆様の間に、くから多大の御信用を博して居ります



丸はん冷蔵庫 平町三丁目 電話三五九

岩谷冷蔵庫の代理店も致して居ります

東神火災保險株式會社 磐城代理店
東京動産火災保險株式會社
河田鐵工場 河田梅吉
營業所 福島縣平町白銀町一 電話三二九番 二九五番
本社 東京市日本橋通り三丁目
仙臺支部 仙臺市大町三丁目

入院 應 需
明雲堂眼科醫院
平驛前 電六六九番

素人にも譯なく塗れる！カセイイン
カベ塗料
(一坪分)單價二拾五錢
●すぐ乾き……手間とれず塗れて……それが絶對變色せぬのが特長、
●御婦人や子供にもたやすく塗ることが出来ます
●どんな色合でもございませうから御見本御覽の上是非一度御使用して見てください、
特約販賣店 大谷建材商店
平町 紺屋町 電話三六六番

淋病最新藥 美神淋藥
一週分 四、五〇
二週分 八、〇〇
代理店 平町 山野邊藥局

スペインG・H・N元話
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平2) 西村屋藥舖 (電3)

傘日ミルソラパ

ヤルツ
〇四一話電四平

貸手車
新規物を格安にお譲も致します
平町大町若松醫院隣

院病濟共城磐
外科、皮膚、性病科(副院長醫學士)有馬勇二郎
内科、小兒科(院長醫學博士)石山謙
産科、婦人科(局長醫學士)佐久間粹
耳鼻喉科(醫學士)近日着任
X光線科、物理科(醫學博士)石山謙
衛生試驗所(技師)高木寶雄
事務(長)鈴木寶雄

カフエータヒラの食堂
ムラサキの藤の房(藤の花が)
天井一面に擴がる天然木の見事さを一覽下さいませ、
そしてほがらかな女給さん達を御相手にお休み下さいませ、
カフエータヒラ
平驛前 電話六二〇番

入院 應 需
藤沼醫院
電話五〇七番
サロンは御家庭の延長
御料理本位のサロン
これからの御飲物
フルウツ
ボンチ
二五五錢
コール
コーヒ
十五錢
一度當店のものを御試飲を
平町田町 電話三五二

外科 内木 宗八
整形外科 醫學士
産科 婦人科 院長 木村寅次郎
平町新川町一九 電話一六四番
木村病院